

## 文化祭開会挨拶

おはようございます。第59回文化祭が始まります。今年のスローガンは「笑顔満開～YORON real 青春をシェアしよう～」です。ストレートで分かりやすいスローガンでいいですね。特に「シェア」という単語の選択がよい。「シェア」という単語は「共有する」とか「分担する」という意味がありますね。

2年生の叶さんが描いたパンフレットの表紙の絵の中にも、生徒が文化祭の準備を「シェア」して、協力しながら進めている様子が描かれている。その絵の中にさりげなくスローガンも描かれているところも心憎い演出です。

私はこの絵を見て、自分の高校時代の文化祭を思い出したのです。もう40年も前のことですが、はっきりと記憶しています。私のクラスは「おそば屋さん」をやったのです。学校の近隣にある有名なおそば屋さんからそばを仕入れ、教室で本当にそば屋をやったのです。机や椅子の配置、のれんやテーブルクロスなどの装飾も、全て本物のそば屋のようにアレンジし、食券制作から注文取り、調理や配膳、皿洗いに至るまで、仕事は山のようにありました。それらの仕事をクラスメートで「シェア」した思い出は40年経った今もいい思い出として残っているのです。終わってみれば、お客さんの評判は大好評。おそばは完売でした。

そしてこのよき思い出は、遠く離ればなれになっている当時の私のクラスメートの中で共有されている、つまり思い出も「シェア」されているのですね。これが文化祭のいいところなんです。

皆さんも、今日の文化祭に展示や舞台、学習成果の発表など、様々な形で関わり、仕事を「シェア」してきたと思います。今日がその集大成の日です。皆さんが何歳になっても、この文化祭をいい思い出として「シェア」できるように、今日一日、笑顔満開で過ごせるように協力して欲しいと思います。そしてそれが、私が常日頃から皆さんに訴えている、「与論にルーツがあることに誇りを持って」ということに必ずつながると思うのです。いい文化祭にしましょう。

以上、開会の挨拶とします。